

(別紙5)

整理番号 2021P-845

補助事業名 2021年度 緊急的な対応を必要とする事業

(新型コロナウイルス感染症の拡大防止策)補助事業

補助事業者名 社会福祉法人 白寿会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため「公益財団法人JKA様」よりご支援をいただく。

新型コロナウイルスが拡大していく中で、感染予防として、手洗う・うがいやマスクやフェイスシールド（ゴーグル）やアルコール消毒だけでは、不十分として考えており、低濃度オゾンが効果あると聞き、購入を決める。

特に不特定多数の方が出入りする玄関（エントランス）、職員・利用者様・ご家族様が多く集まるホールなどは感染の危険が高いと考え、設置が必要と考える。

設置有りと設置無しの比較は出来ないが、必ず効果があり、感染を抑え、利用するすべての方に安心感を与えてくれると考える。

(2) 実施内容

低濃度オゾン発生装置

(<https://www.sinkura-hsp.com/web/wp-content/uploads/2022/05/JKA.pdf>)



- ・ 出入りが多い玄関（エントランス）に設置
- ・ 来館者に必ず行ってもらうサーモカメラの近くに設置することによって、来館者の方ほとんどが目に入る
- ・ 一日中電源を入れている

(別紙5)



- ・ 利用者様が食事・レクリエーションなどで集まるホール（舞台）に設置
- ・ 利用者様が集まるホール（舞台）に設置
- ・ 利用者様の方ほとんどが目に入る
- ・ 利用者様より、商品の説明の質問なども多く、効果の説明・商品を直接見ていただく



- ・ コンセントをさして、電源を入れるのみ
- ・ HighとLowを選択。基本Highにしている
- ・ フィルターを1年に1回交換する必要がある

(別紙5)



- ・ 特別養護老人ホームの利用者様が集まるホール（事務所も含む）にも設置
- ・ 各階に設置

2 予想される事業実施効果

ゴールデンウィークが終わるとさらなる感染拡大が予想されるため、感染防止のためにとっても効果があるものとする。（申請時まで設置施設でクラスターは発生していない）。また、コロナウイルスだけでなく他の感染症にも効果が見られると予想される。

設置していることによって、職員・利用者様・来館者様などの精神的な安心感・施設の感染防止（対策）の印象にもつながっていく。

3 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人 白寿会（
（シャカイフクシホウジン ハクジュカイ）

住 所： 〒713-8102
岡山県倉敷市玉島1719

代 表 者： 理事長 河合 知則（カワイ トモノリ）

担 当 部 署： ケアハウス（ケアハウス）

担 当 者 名： 施設長 新免 洋志（シンメン ヨウジ）

電 話 番 号： 086-525-5002

F A X： 086-525-6900

E - m a i l： shinkura@mocha.ocn.ne.jp

U R L： <https://www.sinkura-hsp.com/about/>